

# やってみよう！！ コーフボール！！

## コーフボールとは・・・

1902年、オランダのニコ・ブロークフィセさんという方が考案した比較的新しいスポーツです。簡単に言うと、ドリブルの無いバスケットボール！！  
最大の特徴とも言えるのは、公式戦において男女混合でチームを組むという点です。ここには学校教師であった考案者のみんなで楽しめるスポーツをとという意味が反映されています。また、360°どこからでもシュートが打てるため、どこへパスを出すか「空間的知覚」を学習する教材にも適しています。

**日時**：令和3年12月19日(日) 13:00～15:00

**場所**：江戸川区スポーツセンター 3F 大体育室

**持ち物**：マスク、運動着、室内シューズ、飲み物

**参加費用**：無料(ライセンスは発行いたしません)

**参加対象**：コーフボールに興味をお持ちの方 **定員30名**

**講師**：一般社団法人 日本コーフボール協会 講師

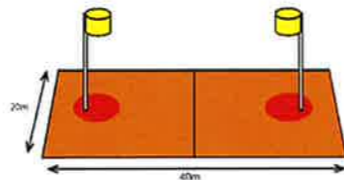
**応募方法**：お申込みは

江戸川区スポーツセンターへ

MAIL: edogawa@tac-sports.co.jp TEL:03-3675-3811

※応募締め切り 12月12日(日)

皆様のご参加  
お待ちしております！！



# コーフボールって？

コーフボールは、1902年にオランダで生まれたニュースポーツです。

少年と少女と一緒に楽しめる屋外スポーツを、とバスケットボールをもとに着想されました。そのため、コーフとはオランダ語で「バスケット（籠）」を意味しています。

**最も特徴的なルールが男女混合で試合を行う点です。**

チームは男女が各4名ずつ8名で組むよう、ルールに定められています。一方で、異性へのディフェンスや接触プレーは禁止されており、男女が平等にプレーできるよう工夫がなされています。

また、「ディフェンド」と呼ばれる【相手が近距離にいる場合はシュートを打てない】というルールも特徴的です。

**また、競技ではドリブルが禁止されています。**

そのため、コーフボールはパス中心の試合展開となり、1人のエースに頼るような試合はできません。**チーム全員でパスを回し合い、得点をあげる**ことが求められます。

ゴールはバスケットボールより少し高く、バックボードもないため、360度どこからでもシュートを打つことができます。このように、男女が共に楽しめることや、チームメイト全員が主役になれること、そして接触を抑えたルールは安全性も高いため、コーフボールは気軽に、経験や年齢に関係なく誰もが始められるスポーツとして注目を浴びています。

コーフボール発祥の国オランダでは、このような競技特性から障がい者がプレーする光景も頻繁にみられ、障がいの有無を問わず誰でも楽しめるスポーツとしても親しまれています。

# さあみんなで作ってみよう！